

予算決算委員会会議録

1. 開催年月日

令和3年 3月19日 開会 11時28分 閉会 11時52分

2. 開催場所

全員協議会室

3. 出席委員名

妹尾文彦	多賀信祥	柳原英子	山下憲雄
細羽敏彦	西村慎次郎	荒木謙二	柳井一徳
惣台己吉	三宅文雄	藤原浩司	上野安是
竇戸利昭	西田久志	三輪順治	大滝文則
宮地俊則	佐藤豊		

4. 欠席委員名

なし

5. その他の会議出席者

(1) 議長 坊野公治

(2) 説明員

副市長	猪原慎太郎	総務部長	山下浩道
健康福祉部長	佐藤和也	未来創造部長	唐木英規
総務部次長	藤原雅彦	健康福祉部次長	沖津幸弘
未来創造部次長	田中大三	健康福祉部参与	三宅早苗
未来創造部参与	久安伸明	企画課長	岩本展到
総務課長補佐	伊藤圭史	商工課商工労政係長	佐藤友泰
教育長	伊藤祐二郎	教育次長	北村容子
生涯学習課長	成智千恵	文化課長	高田知樹
教育総務課長補佐	亀田博行		

(3) 事務局職員

事務局長	和田広志	事務局次長	藤原靖和
------	------	-------	------

6. 傍聴者

(1) 一般 0名

(2) 報道 1名

7. 発言の概要

委員長（藤原浩司君） 皆さん、本会議に引き続き大変ご苦労さまです。

ただいまから予算決算委員会を開会いたします。

初めに、副市長のご挨拶をお願いいたします。

副市長（猪原慎太郎君） 皆さんこんにちは。

皆様方におかれましては、本会議に引き続き予算決算委員会を開催していただきまして誠にありがとうございます。この委員会に付託されております案件は、令和3年度井原市一般会計補正予算（第1号）でございます。慎重にご審議をいただきますようよろしくお願いいたします。本日はどうぞよろしくお願いいたします。

〈議長挨拶〉

〈議案第33号 令和3年度井原市一般会計補正予算（第1号）〉

〈歳入全般〉

〈なし〉

〈歳出第25款 衛生費〉

委員（三輪順治君） ワクチンの接種時期が焦点となっておりますが、今のところ非常に難しい設定をされていると思いますが、予定とすれば、大体でいいんですけど、いつ頃から接種ができますでしょうか。

健康福祉部参与（三宅早苗君） ワクチンの接種時期につきましては、やはり国からのワクチンの供給量に合わせて接種ということになるかと思います。国のほうの資料によりますと、4月の後半以降に潤沢に入ってくるのではないかというような見通しが立っております。それに合わせてワクチン接種が進んでくるものというふうに考えております。

委員（上野安是君） 感染症対策費280万円ということで、成人式における感染防止対策として予算がつけられておりますので、まず陰性を確認した上でというのは何か証明書みたいなものを発行されるのか、その辺をお伺いしたいです。

生涯学習課長（成智千恵君） 成人式に出席いただくに当たりまして、PCR検査、簡易型のものを検査していただくように考えております。この検査につきましては、検査キットのほうに唾液を採取しまして、そちらを検査機関のほうへ送りまして、その検査結果をメール等で受信できるようになっております。成人式当日に陰性の結果を受付のほうで確認をい

たしまして、入場いただくという形にしております。

委員（上野安是君） そういったアプリを取得してない方というのは郵送か何かでその検査機関から送られてきたものをそのアプリの証明に代えるということでも理解すればいいですか。

生涯学習課長（成智千恵君） 郵送での対応も可能となっております。

委員（上野安是君） そうしたときに、日数というか、その部分が、今この成人式用の検査キットがいつ入ってきて、いつから用意ドンでスタートできるのかということになると、何か期間的に、例えば4月の初めに入ってくれば何となくゆっくりでもないですけどできるような気がするんですが、検査の日数とかも含めて理解はしてないので、実際に成人式が予定どおり5月2日に行われるとしたら、それぞれ成人式に出席を希望している対象者が間に合うのかどうかというのが疑問には思いますが、そのことについてはいかがでしょうか。

生涯学習課長（成智千恵君） スケジュール的なことを申し上げますと、4月中旬頃に参加希望者へ検査キットを郵送し、本人により検査の手続きを行っていただきます。そして、その採取されたものを返信用封筒で検査機関に発送していただくこととしております。検査結果については、検体が検査機関に到着後、2日程度で検査した本人宛てに通知されることとなっておりますので、成人式に対して逆算をしてその検査を受けていただくことを考えております。

委員（上野安是君） 今、市内に在籍している方へは当然その住所へ届ければ本人が受け取ってすぐ検査ができるということですがけれども、当然都市へ出られたりとか地方へ出られたりとか、井原市外へ出られている方については一旦自宅住所へ届いて、そこから転送というかそういった形になろうかと思えますけれども、その辺のばたばたというのはイメージされていませんか。

生涯学習課長（成智千恵君） 予定といたしまして、3月下旬に対象者の方へ案内をし、4月上旬にはネットなり電話なりで参加の希望を受け付けます。そして、参加希望者全員へ参加希望者が指定される住所のほうへ郵送をし、対応することとしております。

委員（上野安是君） 当然参加を希望される方が漏れなく検査を、当然検査をされないと今のイメージでは出席できないということであろうかと思えます。ですから、その辺が抜かりなくスムーズにいけることをお願いしておきたいと思えます。

委員（三宅文雄君） 委託料のところ、運行委託料と説明いただいたんですけども、高齢者、障害者のタクシー料金ということなんですが、対象になる方はどのくらいおられて、それから高齢者というのは何歳以上、それから障害者のランクがいろいろあるかと思

うんですけれども、どれぐらいの方が対象になるのか教えてください。

健康福祉部参与（三宅早苗君） 運行委託料についてのお尋ねですけれども、対象者につきましては障害のランクというような形で分けてはおりません。対象者については、その移動が困難な人というようなことで、約2,000人を考えております。

委員（三宅文雄君） 高齢者についてはどういった人数であるとか地域であるとか、そういうようなのも分かれば教えてください。

健康福祉部参与（三宅早苗君） 高齢者の方につきましても、特に地域ですとか身分ですとかそういうことも何もなしで、例えば単に車を持ってらっしゃらないとかで移動が困難な方を対象と考えております。

委員（三宅文雄君） 人数はどのくらいを考えておられるんですか。

健康福祉部参与（三宅早苗君） 人数は、先ほど申し上げました2,000人が移動困難者の方全体の人数でございます。

委員（三宅文雄君） ということは、要するにその本人が、高齢者なり障害者の免許を今持たれていない方とか障害者の方が市のほうへその申出をすればタクシーを手配してくれるというのか、それともその高齢者、障害者がタクシーを手配すれば市のほうでお金を払ってくれるというのか、どういう仕組みになっているんですか。

健康福祉部参与（三宅早苗君） 市内のタクシー会社等と契約を結びまして、接種後の会場からご自宅までの運行を委託するというのを考えております。タクシーからご自宅へ運んでいただいて、降車時に持参の接種券台紙それから券番号ですとか名前、そういうふうなものを控えていただいて確認をしていただくというようなことを今考えているところでございます。

委員（三宅文雄君） 接種前については考えてないんですか。

健康福祉部参与（三宅早苗君） 接種後の片道についてを考えております。

委員（多賀信祥君） 先ほどの井原市成人式における感染防止対策のところ、開催する準備をされるということで理解しておるんですけど、今争点というか自治体で一番気をつけていることという変異種のことだと思んですが、そのことも織り込み済みでこの事業をスタートしていくという判断というのはどこのタイミングでされたのか、これからするのか、伺えればと思います。危機管理の面で伺います。

教育長（伊藤祐二郎君） 5月2日の時期に実施するかということによろしいでしょうか。

委員（多賀信祥君） はい。5月2日に実施するという前提で上げられているんですけど、変異種に対しての危機管理の面を織り込んだ会議の上で決定されたことかどうか

という確認です。

教育長（伊藤祐二郎君） 当初1月に実施する予定でした成人式を5月2日に延期するというふうにしております。これにつきましては、対象者が成人式を楽しみにしている部分もあります、また晴れ着等の準備もしているということからそれを着られる時期がいいだろうということで、当初5月2日というふうに決めております。今言われましたように、変位種等のことも今言われておりますが、これにつきましてはまず一般的にいわれる新型コロナウイルスへの対応ということで考えております。

委員（多賀信祥君） 織り込み済みの会議があつて判断をされたわけではないということでしょうか。

教育長（伊藤祐二郎君） そうです。

委員（多賀信祥君） 今後は予定されないのでしょうか。

教育長（伊藤祐二郎君） 今のこの計画ではそここのところを検討することは考えておりませんが、今後の情報等にはしっかり目を向けていきたいと思っております。

委員（多賀信祥君） 心配するのが、ここで予算が決まったとして事業がスタートするわけですから、ああ、その検討をしてなかったなということになると危機管理の面で甘いのかなという気がしましたので伺いました。

副委員長（佐藤 豊君） タクシーの帰りの補助というお話でした。接種に来られる場合、例えばタクシー代が5,000円かかりました。そんなにもかかる場所はないかも分かりませんが、それは自己負担で、帰りの5,000円は補助しますという理解でよろしいでしょうか。

健康福祉部参与（三宅早苗君） そのとおりでございます。

〈なし〉

〈歳出第40款 商工費〉

委員（妹尾文彦君） キャッシュレス決済活用消費喚起事業について伺います。25%還元するんですけど、クレジットカードとかいわゆるPayPayとかこういうものの対象はどんなところが対象になるのでしょうか。

未来創造部次長（田中大三君） 対象事業所という意味でございますか。

委員（妹尾文彦君） 対象の決済方法です。

未来創造部次長（田中大三君） 非接触型の決済方法等につきましてはカード決済である

とか電子マネーとかいろいろあるわけなんですけど、この中で今回につきましてはスマートフォンなどを活用したQRコード決済、これを活用しての取組になります。

委員（妹尾文彦君） QRコード決済というのが、Pay PayとかLINE Payとかというものであって、普通のクレジットカードは違うということによろしいでしょうか。

未来創造部次長（田中大三君） そのとおりでございます。

委員（上野安是君） 井原市観光周遊促進事業のサイクリング促進の中で電動アシスト自転車を15万円で購入するというのですが、当然購入されてある程度何回か乗られたら、結局これは減価償却というか、その辺についてはどう思っていますか。途中の故障についてもどういうふうに考えていますか。どこに費用計上をされていますか、それともされていませんか。

未来創造部参与（久安伸明君） この電動アシスト自転車につきましては、この補助金自体を井原市観光協会のほうに出してそちらのほうで自転車を購入するということになります。自転車については、現在井原駅に観光案内所がございますが、そちらのほうで貸出しのほうをやっていただくこととしております。その際、現在も井原駅で観光案内所を運営しているところが実は自転車を何台か持っておられます。そのときに料金等を今徴収しておりますので、このたび導入したのも料金を徴収して、利用者に料金を負担していただいて、そのお金をもって例えば保険代であるとかメンテナンス、そういったものに充てていただければというふうに今のところ考えております。

委員（上野安是君） 普通の自転車がどれぐらいもつのかというか耐用年数がどれくらいあるのかというのは理解していません。この電動アシスト自転車というのは耐用年数が結局どれぐらいで、保証が何年ぐらいあるのか、まずそれを聞かせてください。

未来創造部参与（久安伸明君） 耐用年数については手持ちの資料がございませんが、5年程度はいくのではなかろうかというふうには考えております。

委員（上野安是君） 実際に15万円で購入をされるというところまでは予算化されていて、そこから後、修理とかもろもろの部分というのを使用料で賄えるという判断で今答弁はいただきました。だから、今耐用年数は幾らかとお聞きしましたが、その部分はその使用料で十分に賄えるだけの丈夫な電動アシスト自転車なのか、その辺が私は分かりませんのでお伺いだけで、先ほど耐用年数を聞きましたけど、よろしいです。要はその辺の運用がきちっとできるようにお願いをしたいということによろしく申し上げます。

委員（西村慎次郎君） キャッシュレス決済の件について、QRコード決済ということなんですけど、先ほどのPay PayですとかLINE Payとか、具体的にもう事業所は決定されているのか、これから入札で決定されるのか、決定されているのであれば具体的にど

この事業所なのかを教えてください。

未来創造部次長（田中大三君） QRコード決済の中にもいろいろあるんですけども、今の段階ではシェア率とかを考えた場合に一番普及しているP a y P a yを想定して予算は計上させていただいております。

〈なし〉

〈歳入歳出全般〉

〈なし〉

〈討論〉

〈なし〉

〈採決 原案可決〉

委員長（藤原浩司君） 以上で議案の審査は終了いたしました。

なお、委員会報告書の作成につきましては、委員長にご一任願いたいと思います。

〈異議なし〉

委員長（藤原浩司君） 閉会に当たり、執行部で何かございましたらお願いいたします。

副市長（猪原慎太郎君） 閉会に当たりまして、一言ご挨拶を申し上げます。

委員の皆様方におかれましては、慎重にご審議をいただきまして誠にありがとうございます。最大限の投資効果が得られますよう、十分周知に努めた上でタイムリーな予算執行に心がけたいと思っております。また、このたびの財源としております新型コロナウイルス感染症の地方創生臨時交付金でございますが、本市に約2億9,000万円が配分されております。今回1億3,000万円余りということでございますので、今後の市内の状況をしっかり見極めた上でまた引き続き対応を検討していきたいと思っております。本日は誠にありがとうございました。

〈議長挨拶〉

委員長（藤原浩司君） 以上で予算決算委員会を閉会いたします。皆さん、大変ご苦労さまでした。